

中学受験国語 熟語の問題（2）

学習日

月 日

- 1 次の□には、設問ごとに同じ漢字で読みの異なるものが入ります。
その漢字を書きましょう。

しんじょう

(一) 作者の□情を読み取る。

いじいろえ

社会人としての□得を学ぶ。

ちからわざ

□技で問題を解こうとした。

のうりょく

(五) 彼は高い能□を持つている。

(二) 気温が急に□昇した。

じょうしょう

□着を着る。

うわぎ

寒いので□着を着る。

じょうしょう

□同で事業を行う。

あいづ

(三) 会社が□図になった。

じゅうどう

□同で事業を行う。

あいづ

笛がスタートの□図になった。

でぐち

(四) 授業に必ず□席する。

しゅつせき

□の位置を確認する。

でぐち

(八) それは□実な願いだ。

せつじつ

非常

□

□の位置を確認する。

手紙に

□

手をはる。

きつて

鍋を□火にかける。

じかび

(七) 危険だと□感した。

ちよっかん

梅雨の□雨が続いている。

ながめ

(六) 物事の□短を比べる。

ちょうたん

- 1 次の□には、設問ごとに同じ漢字で読みの異なるものが入ります。
その漢字を書きましょう。

しんじょう

(一) 作者の□ 情を読み取る。

いじいろえ

社会人としての□ 得を学ぶ。

ちからわざ

(五) 彼は高い能□を持つている。

のうりょく

力

技で問題を解こうとした。

(二) 気温が急に□ 昇した。

うわぎ

寒いので□ 着を着る。

じょうしょう

上

(六) 物事の□ 短を比べる。

ながめ

長

ちょうたん

梅雨の□ 雨が続いている。

ちよっかん

長

ながめ

じうどう

合

(三) 会社が□ 同で事業を行う。

あいづ

笛がスタートの□ 図になった。

じゅつせき

出

(四) 授業に必ず□ 口の位置を確認する。

でぐち

出

席する。

(七) 危険だと□ 感した。

じかび

直

鍋を□ 火にかける。

せつじつ

切

実な願いだ。

非常□ 口の位置を確認する。

出

でぐち

手紙に□ 手をはる。

きつて

切

実な願いだ。